相馬市子ども･子育て支援に関するニーズ調査

就学前児童の保護者様向け
～ 調査ご協力のお願い ～

日頃より、市政にご理解･ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

相馬市では子ども･子育て支援、こどもの貧困対策などの施策の方向性を定める「相馬市子ども･子育て支援事業計画」を策定し、子育て支援施策を計画的に推進しております。

第3期計画を改定するにあたり、今後の子ども･子育て支援施策を充実するために、「教育･保育サービスの利用意向」、「子育て支援に関するご意見」などをお聞かせいただきたく、アンケート調査を実施することにいたしました。

本調査は、令和 6 年7月 1 日時点で**就学前のお子さん**のいらっしゃる保護者の方を対象に実施するもので、調査結果は、統計的に処理し、調査の目的以外に使用することはありませんので、安心して回答ください。ご多忙とは存じますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年7月　　相馬市長　立 谷 秀 清

■ご回答にあたってのお願い

- ◆ アンケートには、できる限りお子さんの保護者の方が、無記名でご回答ください。
- ◆ 回答方法は、「①オンライン回答」または「②アンケート用紙(この冊子)に直接回答」のいずれか1つの方法で、**7月31日(水)までに**、ご回答をお願いいたします(所要時間20分程度)。

① オンライン回答

- ◆ パソコン･スマートフォン等によりオンライン回答をご希望の方は、下記 URL または2次元コードより回答画面にアクセスし、画面の指示により、ご回答ください。

URL　https://logoform.jp/f/GIa4X

＜オンライン回答＞

② アンケート用紙(この冊子)に直接回答

- ◆ 黒か青のボールペンまたは鉛筆でご記入ください。
- ◆ ご回答は、「○は1つ」「当てはまるものすべてに○」などの表記に従って、該当する番号に○をつけてください。
- ◆ “□□時”に数字をご記入いただく設問は、次の例のように、**24時間制**でご記入ください。
  例)09時、18時
- ◆ ご記入いただきましたら、同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、郵便ポストにご投函ください。

■補足説明

- ◆ 就学前のお子さんが 2 名以上の場合は、**年齢が一番下のお子さんについてお答えください。**
  (就学前のお子さんと小学生のお子さんがいらっしゃる場合は、それぞれの調査票でお答えください。保護者様向けの調査票は「小学生用」と「就学前児童用」の 2 種類あります。)
- ◆ 回答は1人1回限りでお願いいたします。

本調査への質問または不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先	相馬市役所　保健福祉部　こども家庭課　こども家庭係(相馬市役所　1階) 【電話】0244-37-2204

〇アンケートに出てくる施設やサービスについて

幼稚園	満 3 歳から小学校就学前までの幼児を対象に、健やかな成長のための環境を与え、心身の発達を助長することを目的とした教育施設です。
幼稚園の預かり保育	幼稚園の在園児を対象として、教育時間終了後等に引き続き子どもを預かり、保育を行います。
保育園(認可保育所)	児童福祉法に基づき、国が定めた設置基準等をクリアして都道府県知事に認可された保育所のことで、保護者が仕事などの理由で、0歳～小学校就学前の子どもを保育できない場合に、子どもを預かって保育をする児童福祉施設です。(※定員 20 人以上のもの)
認定こども園	幼稚園と保育園の機能をあわせ持った子育て支援の総合的な提供を行う施設のことで、3～5 歳の子どもは、保護者の就労の有無にかかわらず利用ができます。
小規模保育施設	乳幼児を対象として、利用定員が6名以上19人以下で行う保育施設です。
家庭的保育	自宅の居室などを保育室として使い、仕事や病気などの理由で、日常的に家庭で保育できない保護者に代わって子どもを預かる制度です。
居宅訪問型保育	保育者が子どもの家庭に訪問して保育をする事業です。
事業所内保育施設	事業所内保育施設 主に従業員の乳幼児を預かる企業内の託児所です。
認可外保育所	保育園と同様な役割を果たしていますが、児童福祉法による認可を受けていない保育施設のことで、託児所なども含まれます。
病児・病後児保育事業	病気回復期(病気中も含む)の小学校 6 年生までの子どもを、保護者が仕事などの理由により家庭で育児を行うことができない場合に、保育園や医療機関に付属する専用スペースで看護師等が一時的に預かる事業です。
ベビーシッター	私的な契約に基づき、乳幼児保育や産休明け保育などを行う人をいいます。
ショートステイ事業	おおむね一週間程度まで、子どもを児童養護施設などに宿泊させて預かる事業です。
一時預かり事業	短期的な就労、病気や冠婚葬祭、私的な理由等により一時的に保育ができない場合に、保育園等で一時的に保育をする事業です。
ファミリー・サポート・センター事業	育児の手助けができる人(協力会員)と、育児の手助けが必要な人(依頼会員)を会員登録し、依頼会員からの依頼に応じて、育児の手助け(援助活動)ができる協力会員を紹介する事業です。
子育て支援センター (地域子育て支援拠点事業)	公共施設や保育園等の地域の身近な場所において、子育て中の親子が気軽に集い、子育て中の親子の交流、子育ての不安や育児相談、子育てに関する情報提供等を受けるなど、子育てに関する拠点となる施設です。
放課後児童クラブ (放課後児童健全育成事業)	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校の子どもたち(放課後児童)に対し、放課後や春・夏・冬休み、土曜日等の学校休業日に、専用施設などで適切な遊び及び生活の場を提供して、その健全な育成を図る事業です。
こども誰でも通園制度(仮称)	認可保育園や認定こども園等を利用していない6か月から3歳未満のお子さんを対象に、保護者の就労の有無などを問わずに利用できる制度です。

注)現在、相馬市では実施していない施設やサービスも含まれています。

《A．お子さんとご家族の状況について、うかがいます。》

問１　お子さんのお住まいの地区はどちらですか。（○は１つ）

１．中村地区	２．東部地区	３．大野地区	４．飯豊地区	５．八幡地区
６．山上地区	７．玉野地区	８．日立木地区	９．磯部地区	

問２　お子さんの生年月はいつですか。

平成・令和 □□年 □□月生まれ

問３　お子さんを含めて、ご家族にお子さんは何人いらっしゃいますか。また、そのうち、一番年下のお子さんの生年月はいつですか。

お子さんの人数：□人　　一番年下のお子さん：平成・令和□□年□□月生まれ

問４　このアンケートにご回答いただく方はどなたですか。（○は１つ）

１．お子さんの母親　　２．お子さんの父親　　３．その他（　　）

問５　このアンケートにご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（○は１つ）

１．配偶者がいる　　２．配偶者はいない

問６　お子さんと同居されている親族等（兄弟姉妹を除く）をお答えください。（当てはまるものすべてに○）

※父親または母親が単身赴任等で一時的に別居されている場合は、同居されているものとしてお答えください。

１．母親	２．父親	３．祖父	４．祖母	５．その他の親族等

問７　ご家族の中で、お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。（○は１つ）

１．父母ともに	２．主に母親	３．主に父親
４．主に祖父母	５．その他（　　）	

《B．子どもの育ちをめぐる環境について、うかがいます。》

問８　お子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんから見た関係でお答えください。（当てはまるものすべてに○）

１．父母ともに　２．母親　３．父親　４．祖父母　５．幼稚園　６．保育所

７．認定こども園　８．その他（　　）

問９　お子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべて○をつけてください。

１．家庭　２．地域　３．幼稚園　４．保育所　５．認定こども園

６．その他（　　）

問１０　親族や友人・知人などで、お子さんをみてもらえる人はいますか。（当てはまるものすべてに○）

１．日常的に祖父母等の親族にみてもらえる

２．緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる

３．日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる

４．緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる

→ 問１０－１へ

５．いずれもない

（問１０で「１」～「４」に○をつけた方に、うかがいます。）

問１０－１　お子さんをみてもらっている状況について、お答えください。（当てはまるものすべてに○）

	祖父母等の親族	友人・知人
身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる	1	1
身体的・精神的な負担や時間的制約が大きく心配である	2	2
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	3	3
子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	4	4
その他（　　）	5	5
みてもらえる人はいない	6	6

問１１　お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。
（当てはまるものすべてに○）

１.祖父母等の親族	２.友人・知人
３.近所の人	４.子育て支援施設（放課後児童クラブ、児童センター等)、NPO
５.保健センター（保健師）	６.保育園（保育士）
７.幼稚園（幼稚園教諭）	８.民生委員・児童委員
９.かかりつけの医師	１０.自治体の子育て関連担当窓口
１１.その他（　　）	12.いない／ない

問１２　子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

問１３　子育てに自信を持てないことがありますか。（○は１つ）

１．はい	２．いいえ

問１４　あなたの世帯全体では昨年１年間（令和５年１月～１２月）に、以下の収入はありましたか。
（当てはまるものすべてに○）

１．お子さんからみた母親の就労による収入	２．お子さんからみた父親の就労による収入
３．お子さんからみた母親や父親以外の者の就労による収入	４．児童手当などの公的手当
５．親族などからの仕送りや援助	６．失業保険や育休などの雇用保険
７．元配偶者等からの養育費	８．年金収入（遺族年金・障がい年金等）
９．生活保護費	１０．株式の利子や配当金など財産収入
１１．その他（　　）	

問１５　上記で答えていただいた、世帯全体の昨年１年間（令和５年１月～１２月）の収入はおよそいくらになりますか。（○は１つ）

１．収入はない（０円）	２．１～５０万円未満
３．５０～１００万円未満	４．１００～２００万円未満
５．２００～３００万円未満	６．３００～４００万円未満
７．４００～５００万円未満	８．５００～６００万円未満
９．６００～７００万円未満	１０．７００～８００万円未満
１１．８００～９００万円未満	１２．９００～１０００万円未満
１３．１０００万円以上	１４．わからない

問１６　あなたの世帯では、過去１年の間に、お金が足りなくて、次のそれぞれのものについて買えないこと・支払えないことがありましたか。（○は１つ）

	よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった
a．家族が必要とする食料（嗜好品は含みません）	１	２	３	４
b．家族が必要とする衣料（高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません）	１	２	３	４
c．子どもが必要する文具や教材	１	２	３	４
d．電気、ガス、水道料金の未払い	１	２	３	４
e．電話料金の未払い	１	２	３	４
f．家賃やローンの滞納	１	２	３	４

問１７　あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。

（ａ．～ｇ．について、それぞれ○は１つ）

	している	していない	
		方針でしない・年齢的に必要ない	経済的にできない
ａ．毎月お小遣いを渡す	１	２	３
ｂ．毎年新しい洋服・靴を買う	１	２	３
ｃ．習い事（音楽、スポーツ、習字等）に通わせる	１	２	３
ｄ．学習塾に通わせる（または家庭教師に来てもらう）	１	２	３
ｅ．お誕生日のお祝いをする	１	２	３
ｆ．１年に１回くらい家族旅行に行く	１	２	３
ｇ．クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	１	２	３

（問１７で「ｃ．習い事に通わせる」または「ｄ．学習塾に通わせる」で「１　している」に○をつけた方に、うかがいます。）

問１７－１　習い事には１か月あたりどれくらいの費用がかかっていますか。（○は１つ）

１．０～１,０００円未満	２．１,０００～２,０００円未満
３．２,０００～３,０００円未満	４．３,０００～４,０００円未満
５．４,０００～５,０００円未満	６．５,０００～６,０００円未満
７．６,０００～７,０００円未満	８．７,０００～８,０００円未満
９．８,０００～９,０００円未満	１０．９,０００～１０,０００円未満
１１．１０,０００～１５,０００円未満	１２．１５,０００～２０,０００円未満
１３．２０,０００円以上	１４．わからない

問１８　次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。
（当てはまるものすべてに○）

１．子どもの年齢に合った本	２．子どもが自宅で宿題をすることができる場所
３．子ども用のスポーツ用品・おもちゃ	４．洗濯機
５．炊飯器	６．掃除機
７．暖房機器	８．冷房機器

問１９　現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（○は１つ）

１．ゆとりがある	２．ややゆとりがある	３．ふつう
４．やや苦しい	５．大変苦しい	

問２０　お子さんからみたご両親の最終学歴について教えてください。
（母親と父親のそれぞれについて、○は１つ）

母親	父親
１．中学校卒業	１．中学校卒業
２．高等学校中退	２．高等学校中退
３．高等学校卒業	３．高等学校卒業
４．高専、短大、専門学校等中退	４．高専、短大、専門学校等中退
５．高専、短大、専門学校等卒業	５．高専、短大、専門学校等卒業
６．大学中退	６．大学中退
７．大学卒業	７．大学卒業
８．大学院中退	８．大学院中退
９．大学院卒業	９．大学院卒業
１０．母親はいない	１０．父親はいない
１１．その他（　　）	１１．その他（　　）

問２１　あなたのご家庭では、お子さんについて、今後どの段階までの教育を受けさせたいですか。
（a．～c．のそれぞれについて、○は１つ）

	受けさせたい	受けさせる必要はない	受けさせたいが経済的に受けさせられない
a．高校までの教育	1	2	3
b．短大・高専・専門学校までの教育	1	2	3
c．大学または大学院までの教育	1	2	3

問２２　現在のお住まいの状況について教えてください。（○は１つ）

1．持家（一戸建て・マンション）	2．県営・市営住宅	3．社宅	4．賃貸
5．仮設住宅	6．その他（　　）		

問２３　お子さんは、規則正しく生活のリズムができていますか。（○は１つ）

1．できている	2．どちらかといえばできている
3．どちらかといえばできていない	4．できていない

問２４　あなたは、今、ご自分が幸せだと思いますか。（○は１つ）

1．幸せだと思う	2．どちらかといえば幸せだと思う
3．どちらでもない	4．どちらかといえば幸せだと思わない
5．幸せだと思わない	

問２５　子育てについて、今のお気持ちに一番ちかいものはどれですか。（○は１つ）

1．とても楽しい	2．楽しい	3．少し不安・負担を感じる
4．とても不安・負担を感じる	5．どちらともいえない	

問２６　子育てについて、あなたが日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。
お子さんのこと、保護者のこと、それぞれお答えください。

（1）お子さんのこと（当てはまるものすべてに○）

１．病気や発育・発達	２．子どもの障がい
３．食事や栄養	４．育児の方法
５．子どものしつけ	６．子どもとの時間がとれない
７．子どもとの接し方	８．子どもの遊び
９．子どもの教育や将来の教育費	１０．子育てで出費がかさむ
１１．友達付き合い（いじめ等を含む）	１２．登校を渋る
１３．子どもの生活リズムが乱れている	１４．特にない
１５．その他（　　）	

（2）保護者のこと（当てはまるものすべてに○）

１．仕事や自分のやりたいことができない	２．配偶者・パートナーの協力が少ない
３．話し相手や相談相手、協力者がいない	４．保護者同士の交流・付き合いが難しい
５．子どもを叱りすぎているような気がする	６．子育てのストレスで、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまう
７．地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない	８．子育てによる身体の疲れが大きい
９．夫婦で楽しむ時間がない	１０．家族の中での子育ての方針の違い
１１．住居が狭い	１２．特にない
１３．その他（　　）	

（問２６の（１）で「２．子どもの障がい」に○をつけた方に、うかがいます。）

問２６―１　お子さんにどのような障がいがありますか。（当てはまるものすべてに○）

１．視覚障害	２．聴覚・平衡機能障害
３．言語障害	４．肢体不自由
５．内部障害（心臓やじん臓、呼吸器など）	６．知的障害
７．発達障害（自閉症・学習障害など）	８．高次脳機能障害
９．精神障害	１０．難病（特定疾患・小児慢性特定疾患など）
１１．その他（　　）	

（問２６の（１）で「１．病気や発育・発達」、「２．子どもの障がい」に○をつけた方に、うかがいます。）

問２６―２　お子さんの発達や障がいで悩んでいること、困っていることについて、よろしければ具体的にご記入ください。

《C．保護者の方の就労状況について、うかがいます。》

※問２７～問２７－７は、母親・父親それぞれについてお答えください。（ひとり親の方は、ご自身に関する設問のみお答えください。）

問２７　お子さんのご両親の就労状況（自営業の方とその家族従事者を含む）についてうかがいます。

母親（○は１つ）	父親（○は１つ）
１．フルタイム（週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	１．フルタイム（週５日程度・１日８時間程度）で就労しており、育休・介護休業中ではない
２．フルタイム（週５日程度・１日８時間程度）で就労していたが、産休・育休・介護休業中である	２．フルタイム（週５日程度・１日８時間程度）で就労していたが、育休・介護休業中である
３．パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	３．パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労しており、育休・介護休業中ではない
４．パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労していたが、産休・育休・介護休業中である	４．パート・アルバイト等（フルタイム以外）で就労していたが、育休・介護休業中である
５．以前は就労していたが、現在は就労していない ６．今まで就労したことがない　→ 問２７－５へ	５．以前は就労していたが、現在は就労していない ６．今まで就労したことがない　→ 問２７－５へ

（就労している方に、うかがいます。）

（問２７で「１」～「４」に○をつけた方に、うかがいます。）

問２７－１　「１週当たりの就労日数」と「１日当たりの就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンをお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業前の状況をお答えください。

母親	父親
週□日・１日□□時間	週□日・１日□□時間

（引き続き、問２７で「１」～「４」に○をつけた方に、うかがいます。）

問２７－２　「家を出るおおよその時刻」と「帰宅するおおよその時刻」をお答えください。

※就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンをお答えください。
※産休・育休・介護休業中の方は、休業前の状況をお答えください。
※自営業等で通勤を要しない方は、「勤務を開始する時刻」と「勤務を終える時刻」をお答えください。

母親	父親
家を出る時刻：□□時	家を出る時刻：□□時
帰宅する時刻：□□時	帰宅する時刻：□□時

（フルタイムで就労している方に、うかがいます。）

（問２７で「１」または「２」に○をつけた方に、うかがいます。）

問２７－３　今後の就労についての希望をお聞かせください。

母親（○は１つ）	父親（○は１つ）
１．フルタイムの就労を続けたい	１．フルタイムの就労を続けたい
２．パート・アルバイト等への転換を希望しており、実現の見込みがある	２．パート・アルバイト等への転換を希望しており、実現の見込みがある
３．パート・アルバイト等への転換を希望しているが、実現は難しいと考えている	３．パート・アルバイト等への転換を希望しているが、実現は難しいと考えている
４．就労をやめ、子育てや家事などに専念したい	４．就労をやめ、子育てや家事などに専念したい

（→ 問２８へ）

（パート・アルバイト等で就労している方に、うかがいます。）

（問２７で「３」または「４」に○をつけた方に、うかがいます。）

問２７－４　今後の就労についての希望をお聞かせください。

母親（○は１つ）	父親（○は１つ）
１．パート・アルバイト等の就労を続けたい	１．パート・アルバイト等の就労を続けたい
２．フルタイムへの転換を希望しており、実現の見込みがある	２．フルタイムへの転換を希望しており、実現の見込みがある
３．フルタイムへの転換を希望しているが、実現は難しいと考えている	３．フルタイムへの転換を希望しているが、実現は難しいと考えている
４．就労をやめ、子育てや家事などに専念したい	４．就労をやめ、子育てや家事などに専念したい

（→ 問２８へ）

（就労していない方に、うかがいます。）

（問２７で「５」または「６」に○をつけた方に、うかがいます。）

問２７－５　今後の就労についての希望をお聞かせください。

母親（○は１つ）	父親（○は１つ）
１．すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい ２．１年より先、一番下の子どもが □□歳になった頃に就労したい →1.2 については　問２７-６へ ３．子育てや家事などに専念したい（就労を希望していない）→　問２８へ	１．すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい ２．１年より先、一番下の子どもが □□歳になった頃に就労したい →1.2 については　問２７-６へ ３．子育てや家事などに専念したい（就労を希望していない）→　問２８へ

（問２７－５で「１」または「２」（就労したい）に○をつけた方に、うかがいます。）

問２７－６　希望する就労形態をお答えください。

母親（○は１つ）	父親（○は１つ）
１．フルタイム（週５日程度・１日８時間程度） ２．パート・アルバイト等（フルタイム以外） （「２」に○をつけた場合） →　週□日・１日□時間程度	１．フルタイム（週５日程度・１日８時間程度） ２．パート・アルバイト等（フルタイム以外） （「２」に○をつけた場合） →　週□日・１日□時間程度

（問２７－５で「１」または「２」に○をつけた方に、うかがいます。）

問２７－７　就労希望がありながら、現在働いていない理由について、お答えください。

母親（もっとも近い答えに○１つ）	父親（もっとも近い答えに○１つ）
１．定期的に子どもを預けられる保育事業が利用できない、または利用しにくいから ２．働きながら子育てできる適当な仕事がないから ３．自分の知識、能力にあう仕事がないから ４．家族の考え方(親族の理解が得られない)等就労する環境が整っていないから ５.その他 （　　）	１．定期的に子どもを預けられる保育事業が利用できない、または利用しにくいから ２．働きながら子育てできる適当な仕事がないから ３．自分の知識、能力にあう仕事がないから ４．家族の考え方(親族の理解が得られない)等就労する環境が整っていないから ５.その他 （　　）

《D．平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況について、うかがいます。》

（すべての方へ、うかがいます。）

問２８　お子さんは、現在、月単位で定期的に、下の「問２８－１」にある幼稚園・保育所などの施設等（以下は「幼稚園・保育施設等」とします。）を利用していますか。（○は１つ）

１．利用している→ 問２８－１から問２８－４へ　　２．利用していない → 問２８－５へ

（幼稚園・保育施設等を利用している方に、うかがいます。）

（問２８で「１」に○をつけた方に、うかがいます。）

問２８－１　お子さんは、次のうち、平日にどの幼稚園・保育施設等を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している施設等をお答えください。（当てはまるものすべてに○）

１．幼稚園
（通常の就園時間の利用）

２．幼稚園の預かり保育
（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）

３．認可保育所
（法令による基準を満たし、県の認可を受けた保育所）

４．認定こども園
（幼稚園・保育所と地域の子育て支援の機能を併せ持つ、県が認定した施設）

５．小規模な保育施設
（法令による基準を満たし、県の認可を受けた、定員 20 人未満の施設）

６．家庭的保育（保育ママ）
（家庭的保育員が、その自宅で子どもを預かるサービス）

７．事業所内保育・企業主導型保育施設
（企業等が、従業員や地域の子ども向けに、社屋内等で運営する保育施設）

８．認可外保育施設
（ベビーホテル等を含む、認可を受けていない保育施設）

９．居宅訪問型保育
（ベビーシッターのような保育者が、子どもの家庭で保育するサービス）

１０．ファミリー・サポート・センター（もりっこサポート）
（会員登録した地域住民が、その自宅で子どもを預かるサービス）

１１．児童発達支援（のびっこランド相馬など）
（就学前の障がい児を対象に、日常生活の指導等を行う障害児通所支援事業所）

１２．その他
（　　）

（引き続き、問２８で「１」に○をつけた方に、うかがいます。）

問２８－２　現在、問２８－１で○をつけた施設等を、現在どのくらい利用していますか。また、希望としては、どのくらい利用したいですか。

現在の利用状況	： 週□日、１日□□時間　（□□時から□□時まで）
利　用　希　望	： 週□日、１日□□時間　（□□時から□□時まで）

（引き続き、問２８で「１」に○をつけた方に、うかがいます。）

問２８－３　問２８－１で○をつけた施設等の所在地をお答えください。（○は１つ）

１．相馬市内	２．相馬市外の市町村

（引き続き、問２８で「１」に○をつけた方に、うかがいます。）

問２８―４　問２８－１で○をつけた施設等を利用している理由についてお答えください。
（当てはまるものすべてに○）

１．子どもの教育や発達のため

２．子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している

３．子育て（教育を含む）をしている方が就労予定である／求職中である

４．子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している

５．子育て（教育を含む）をしている方が病気や障がいがある

６．子育て（教育を含む）をしている方が学生である

７．その他（　　）

（幼稚園・保育施設等を利用していない方に、うかがいます。）

（問２８で「２」に○をつけた方に、うかがいます。）

問２８－５　利用していない理由は何でしょうか（当てはまるものすべてに○、□には数字を記入）

１．利用する必要がない（こどもの教育や発達のため、子どもの保護者が就労していないため、など）

２．子どもの祖父母や親戚の人がみている

３．近所の人や父母の友人・知人がみている

４．利用したいが、幼稚園や保育園などに空きがない

５．利用したいが、経済的な理由で利用できない

６．利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない

７．利用したいが、施設・事業の質や場所、納得できる施設・事業がない

８．子どもがまだ小さいため（□□歳□□ヶ月くらいになったら利用しようと考えている）

９．その他（　　）

（すべての方に、うかがいます。）

問２９　現在、利用している・利用していないにかかわらず、お子さんに、平日に定期的に利用させたいと考える幼稚園・保育施設等をお答えください。（当てはまるものすべてに○）

※これらの施設等の利用には、一定の利用料が必要です。

１．幼稚園 （通常の就園時間の利用）	２．幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
３．認可保育所 （法令による基準を満たし、県の認可を受けた保育所）	４．認定こども園 （幼稚園・保育所と地域の子育て支援の機能を併せ持つ、県が認定した施設）
５．小規模な保育施設 （法令による基準を満たし、県の認可を受けた、定員20人未満の施設）	６．家庭的保育（保育ママ） （家庭的保育員が、その自宅で子どもを預かるサービス）
７．事業所内保育・企業主導型保育施設 （企業等が、従業員や地域の子ども向けに、社屋内等で運営する保育施設）	８．認可外保育施設 （ベビーホテル等を含む、認可を受けていない保育施設）
９．居宅訪問型保育 （ベビーシッターのような保育者が、子どもの家庭で保育するサービス）	１０．ファミリー・サポート・センター（もりっこサポート） （会員登録した地域住民が、その自宅で子どもを預かるサービス）
１１．児童発達支援（のびっこランド相馬など） （就学前の障がい児を対象に、日常生活の指導等を行う障害児通所支援事業所）	１２．その他 （　　）
１３．施設等の利用希望はない	

問２９－１　利用したいと考える施設・事業の場所についてお答えください。（○は１つ）
また、「１０.市外」を選んだ場合は、相馬市以外の市町村名をご記入ください。
「１１．地域不明」を選んだ場合は、施設名または施設の所在地をご記入ください。

１．中村地区	２．東部地区	３．大野地区	４．飯豊地区	５．八幡地区
６．山上地区	７．玉野地区	８．日立木地区	９．磯部地区	１０．市外（市町村名　　）
１１．地域不明（施設名または施設所在地　　）				

問２９－２　利用したいと考える施設・事業は、お子さんが何歳何ヶ月のときから利用を希望しますか。

子どもが □歳 □□ヶ月のとき

（問２９で「１．幼稚園」または「２．幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ３～１２にも○をつけた方にうかがいます。）

問２９－３　特に幼稚園（預かり保育を含む）の利用を強く希望しますか。（○は１つ）

１．はい	２．いいえ

問２９－４　現在、国では、保護者が仕事をしていなくても、月の一定時間までこどもを保育園等に時間単位で預けられる「こども誰でも通園制度（仮称）」の事業実施に向けた準備を進めています。この制度が実施された場合には、利用を希望しますか。（○は１つ）

１．利用したい　　２．利用したいと思わない　　３．わからない

※こども誰でも通園制度（仮称）は、認可保育園や認定こども園等を利用していない６か月から３歳未満のお子さんを対象に、保護者の就労の有無などを問わずに利用できる制度です。

（問２９－４で「１．利用したい」に○をつけた方に、うかがいます。）

問２９－５　「こども誰でも通園制度（仮称）」について、どのような利用を希望しますか。１週当たり何日、１日当たり何時間か具体的な数字をご記入ください。

１週あたり□日
１日あたり□□時間□□分　（□□時□□分から□□時□□分まで）

（問２９－４で「２．利用したいと思わない」に○をつけた方に、うかがいます。）

問２９－６　「こども誰でも通園制度（仮称）」を利用したいと思わない理由はなんですか。
（当てはまるものすべてに○）

１．すでに保育施設等を利用している（利用する予定がある）ため	２．就労している（就労する予定がある）ため
３．必要ないため	４．利用料がかかるため
５．自分で子どもをみたい（みられる）ため	６．制度に不安や疑問を感じる・よくわからないため
７．保育士の負担が増えるため・保育士が足りていないため	８．現状で満足しているため
９．より利用が優先されるべき人がいると思うため	１０．預けることに不安があるため
１１．親族や知人に預けられるため	１２．園児が増えることで保育の質が保てるのか不安があるため
１３．特にない	１４．その他（　　）

《E．土曜・休日・長期休業中の定期的な幼稚園・保育施設等の利用について、うかがいま

問３０　お子さんについて、土曜日、日曜・祝日に、定期的な幼稚園・保育施設等の利用を希望されますか。利用希望と利用したい時間帯をお答えください。

※これらの施設等の利用には、一定の利用料が必要です。

土曜日（○は１つ）	日曜・祝日（○は１つ）
１．利用する必要はない ２．ほぼ毎週利用したい ３．月に１～２回は利用したい （「２」または「３」に○をつけた場合） →　利用したい時間帯： □□時から□□時まで	１．利用する必要はない ２．ほぼ毎週利用したい ３．月に１～２回は利用したい （「２」または「３」に○をつけた場合） →　利用したい時間帯： □□時から□□時まで

（問３０で「３．月に１～２回は利用したい」に○をつけた方に、うかがいます。）

問３０－１　毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

１．月に数回仕事が入るため	２．平日に済ませられない用事をまとめて済ませているため
３．親族の介護や手伝いが必要なため	４．息抜きのため
５．その他（　　）	

（お子さんが幼稚園を利用されている方に、うかがいます。）

問３１　幼稚園の夏休み・冬休みなど長期休業期間中に、お子さんの預かり保育を希望されますか。利用希望と利用したい時間帯をお答えください。（○は１つ）

※幼稚園の預かり保育の利用には、一定の利用料が必要です。（別紙「施設・サービス一覧」参照）

１．利用する必要はない

２．長期休業期間中、ほぼ毎日利用したい

３．長期休業期間中、週に数日利用したい

利用したい時間帯：

□□時から□□時まで

（問３１で「３．週に数日利用したい」に○をつけた方に、うかがいます。）

問３１－１　毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

１．月に数回仕事が入るため	２．平日に済ませられない用事をまとめて済ませているため
３．親族の介護や手伝いが必要なため	４．息抜きのため
５．その他（　　）	

《F．お子さんの病気やケガの際の対応について、うかがいます。》

（定期的に幼稚園・保育施設等を利用している方に、うかがいます。）

（Ｐ１３の問２８で「１」に○をつけた方に、うかがいます。）それ以外の方　→　問３３へ

問３２　この７月までの１年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園・保育施設等を利用できなかったことはありますか。（○は１つ）

１．あった　→　問３２-１へ	２．なかった　→　問３３へ

（問３２で「１」（あった）に○をつけた方に、うかがいます。）

問３２－１　ａ．お子さんが幼稚園・保育施設等を利用できなかったときに、この７月までの１年間、どのように対応されたかをお聞かせください。

ｂ．ａ．で○をつけた項目について、それぞれのおおよその日数をお答えください。

ａ．対応（当てはまるものすべてに○）		ｂ．日数
１．就労していない保護者がみた	⇒	□□日程度
２．父親が仕事を休んだ	⇒	□□日程度
３．母親が仕事を休んだ	⇒	□□日程度
４．病児・病後児保育を利用した	⇒	□□日程度
５．親族・知人（同居者を含む）に預けた	⇒	□□日程度
６．ベビーシッターを利用した	⇒	□□日程度
７．ファミリー・サポート・センター（もりっこサポート）を利用した	⇒	□□日程度
８．仕方なく子どもだけで留守番をさせた	⇒	□□日程度
９．その他（　　）	⇒	□□日程度

（問３２－１で「２」または「３」のいずれかに○をつけた方に、うかがいます。）

問３２―２　その際、「できれば病児・病後児を預かってくれる保育施設などに預けたい」と思いましたか。（○は１つ）

※病児・病後児保育の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要です。

１．できれば預けたかった　→　□□日程度
２．預けたいと思わない

（問３２－２で「１．できれば預けたかった」に○をつけた方に、うかがいます。）

問３２―３　上記の目的で子どもを預ける場合、下記のうち、どの事業形態が望ましいと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

１．他の施設（例：幼稚園、保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
２．小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
３．地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
４．その他（　　）

（問３２－２で「２．預けたいと思わない」に○をつけた方に、うかがいます。）

問３２―４　そう思われる理由についてお答えください。（当てはまるものすべてに○）

１．病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	２．地域の事業の質に不安がある
３．地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない	４．利用料がかかる・高い
５．利用料がわからない	６．親が仕事を休んで対応する
７．その他（　　）	

（問３２－１で「４」または「８」のいずれかに○をつけた方に、うかがいます。）

問３２―５　その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。（○は１つ）

１．できれば仕事を休んで看たい　→　□□日
２．休んで看ることは非常に難しい

（問３２－５で「２．休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方に、うかがいます。）

問３２―６　そう思われる理由についてお答えください。（当てはまるものすべてに○）

１．子どもの看護を理由に休みがとれない	２．自営業なので休めない
３．休暇日数が足りないので休めない	４．その他（　　）

《G．幼稚園・保育施設等の不定期の利用などについて、うかがいます。》

問３３　a．日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、お子さんが不定期に利用している施設・サービスをお答えください。

b．a．で○をつけた項目について、それぞれの年間利用日数をお答えください。

※「D」（P13～）でうかがった「日常的な教育・保育サービスの利用」ではありません。

a．不定期に利用している施設・サービス（当てはまるものすべてに○）		b．年間利用日数
1．幼稚園の「預かり保育」 （幼稚園で通常の教育時間終了後等に園児を預かるサービス）	⇒	□□日程度
2．「一時預かり」 （愛育園で一時的に子どもを保育するサービス）	⇒	□□日程度
3．ファミリー・サポート・センター（もりっこサポート） （会員登録した地域住民が子どもを預かるサービス）	⇒	□□日程度
4．ベビーシッター	⇒	□□日程度
5．その他（　　）	⇒	□□日程度
6．利用していない	⇒	－

（問３３で「6．利用していない」に○をつけた方に、うかがいます。）

問３３－１　現在利用していない理由をお答えください。（当てはまるものすべてに○）

1．特に利用する必要がない	2．利用したい事業が地域にない
3．地域の事業の質に不安がある	4．地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5．利用料がかかる・高い	6．利用料がわからない
7．自分が事業の対象者になるのかどうかわからない	8．事業の利用方法（手続等）がわからない
9．その他（　　）	

問３４　a．現在、利用している・利用していないにかかわらず、お子さんについて、私用や親の通院、不定期の就労等（残業、休日出勤など）の目的で、年間で何日くらい利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてお答えください。

b．a．で○をつけた項目について、それぞれの利用希望日数をお答えください。

※これらの施設・サービスの利用には、一定の利用料が必要です。

a．利用希望（当てはまるものすべてに○）		b．利用希望日数
１．利用したい	⇒	計□□日
ア．私用（買物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュ	⇒	□□日
イ．冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院	⇒	□□日
ウ．不定期の就労（残業、休日出勤等も含む）	⇒	□□日
エ．その他（　　）	⇒	□□日
２．利用する必要はない	⇒	－

（問３４で「１．利用したい」に○をつけた方に、うかがいます。）

問３４―２　上記の目的で子どもを預ける場合、下記のうち、どの事業形態が望ましいと思いますか。（当てはまるものすべてに○）

１．大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園、保育所等）

２．小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）

３．地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）

４．その他（　　）

問３５　この７月までの１年間に、保護者の方の用事（冠婚葬祭、保護者や家族の病気等）により、お子さんを泊りがけで誰かに預けなければならなかったことや、預け先がみつからなかったことはありましたか。（○は１つ）

１．あった　→　問３５-１　へ　　２．なかった　→　問３６へ

（問３５で「１．あった」に○をつけた方に、うかがいます。）

問３５－１　a．その際に、どのように対応されましたか。

b．a．で○をつけた項目について、それぞれ年間何日程度ありましたか。

a．対応（当てはまるものすべてに○）		b．年間日数
１．（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	⇒	□□泊（日）
２．短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	⇒	□□泊（日）
３．２以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	⇒	□□泊（日）
４．仕方なく、子どもを同行させた	⇒	□□泊（日）
５．仕方なく、子どもだけで留守番させた		□□泊（日）
６．その他（　　）	⇒	□□泊（日）

（問３５－１で「１．（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方に、うかがいます。）

問３５―２　その場合の、困難度はどの程度でしたか。（○は１つ）

１．非常に困難	２．どちらかというと困難	３．特に困難ではない

《H．地域における子育て支援について、うかがいます。》

問３６　お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談したり、情報提供を受けたりする場で、相馬市では相馬愛育園が指定されています。）を利用していますか。利用状況とおおよその利用回数をお答えください。（○は１つ）

１．地域子育て支援拠点事業（相馬愛育園）　→　月□□回程度

２．その他近隣の自治体で実施している類似の事業　→　月□□回程度

＜具体名：　　＞

３．利用していない

問３６－１　問３６のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。あてはまるもの１つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。（○は１つ）

１．利用していないが、今後利用したい	→ 月□□回程度
２．すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	→ 月□□回程度
３．新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	

問３６－２　相馬愛育園以外に地域子育て支援拠点施設などの支援先や相談先があれば利用したいですか。（○は１つ）

１．利用したい	２．利用するつもりはない

（問３６－２で「１」に○をつけた方に、うかがいます。）

問３６－３　問３６－２で「１．利用したい」を選んだ理由を教えてください。（○は１つ）

１．地域子育て拠点施設が複数ある方が利用しやすいため
２．気軽に相談できる支援先や相談先を求めているため
３．相馬愛育園の場所が分からないため
４．その他（　　）

《Ⅰ．小学校就学後の放課後の過ごし方について、うかがいます。》

（令和６年４月時点で、お子さんが５歳以上（年長児）である方のみお答えください。）

（それ以外の方　→　問３８へ）

問３７　a．お子さんが小学校に入学した後、放課後（平日の授業終了後）の時間を、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。

b．a．で○をつけた項目について、それぞれどのくらいの日数を過ごさせたいと思いますか。低学年と高学年、それぞれの期間についてお答えください。（わからない場合は、空欄でも結構です。）

※放課後児童クラブ、ファミリー・サポート・センター（もりっこサポート）、放課後等デイサービスの利用には、一定の利用料が必要です。

a．放課後の過ごし方 （当てはまるものすべてに○）		b．小学１年生～3年生の期間	b．小学４年生～6年生の期間
１．自宅	⇒	週□日程度	週□日程度
２．祖父母・親戚宅、友人・知人宅	⇒	週□日程度	週□日程度
３．習い事 （ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	⇒	週□日程度	週□日程度
４．放課後子ども教室＊1	⇒	週□日程度	週□日程度
５．放課後児童クラブ＊2 ※下校時から何時まで利用されるかについてもお答えください。	⇒	週□日程度 ⇒下校時から□□時まで	週□日程度 ⇒下校時から□□時まで
６．ファミリー・サポート・センター（もりっこサポート）を利用	⇒	週□日程度	週□日程度
７．放課後等デイサービス＊3（障害福祉サービス）	⇒	週□日程度	週□日程度
８．その他（図書館、公園など）	⇒	週□日程度	週□日程度

＊１　「放課後子ども教室」は、放課後や週末等に、学校施設等を利用し、地域の方の参画を得て、子どもたちに学習・スポーツ・文化芸術活動・地域交流活動等の場を提供するものです。

＊２　「放課後児童クラブ」は、就労などにより昼間家庭に保護者がいない小学生を対象に、放課後児童支援員の支援の下で、授業が終わった後の遊びや生活の場を提供するサービスです。

＊３　「放課後等デイサービス」は、就学している障がい児（小中高校生）に、児童支援員等の下で、授業の終了後又は休業日に、通所して発達支援を行うことにより、子どもの健全な育成を図るサービスです。

（問３７で「５」（放課後児童クラブ）に○をつけた方に、うかがいます。）

問３７－１　お子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
（１）と（２）それぞれについて、利用希望と利用したい時間帯をお答えください。
（○は１つ）

（１）土曜日

１．低学年（１～３年生）の間は利用したい
２．高学年（４～６年生）になっても利用したい
３．利用する必要はない

利用したい時間帯：
□□時から□□時まで

（２）日曜・祝日

１．低学年（１～３年生）の間は利用したい
２．高学年（４～６年生）になっても利用したい
３．利用する必要はない

利用したい時間帯：
□□時から□□時まで

問３７－２　お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。利用希望と利用したい時間帯をお答えください。（○は１つ）

１．低学年（１～３年生）の間は利用したい
２．高学年（４～６年生）になっても利用したい
３．利用する必要はない

利用したい時間帯：
□□時から□□時まで

《J．保護者の方の育児休業の取得状況について、うかがいます。》

※問３８～問３８－１０は、父親・母親それぞれについてお答えください。（ひとり親の方は、ご自身に関する設問のみお答えください。）

問３８　お子さんが生まれたとき、育児休業を取得されましたか。

母親（○は１つ）	父親（○は１つ）
１．取得した（取得中である）	１．取得した（取得中である）
２．取得していない	２．取得していない
３．働いていなかった	３．働いていなかった

問３８－１　子どもが原則１歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は１歳６ヵ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満３歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業および企業が法定を上回る期間を設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。（○は１つ）

１．育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
２．育児休業給付のみ知っていた
３．保険料免除のみ知っていた
４．育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

（育児休業を取得していない方に、うかがいます。）

（問３８で「２」に○をつけた方に、うかがいます。）

問３８－２　育児休暇を取得していない理由をお答えください。（当てはまるものすべてに○）

母親（当てはまるものすべてに○）	父親（当てはまるものすべてに○）
１．職場に育児休業を取得しにくい雰囲気があった	１．職場に育児休業を取得しにくい雰囲気があった
２．仕事が忙しかった	２．仕事が忙しかった
３．（産休後に）職場に早く復帰したかった	３．（産休後に）職場に早く復帰したかった
４．職場に復帰するのが難しくなりそうだった	４．職場に復帰するのが難しくなりそうだった
５．昇給・昇格などが遅れそうだった	５．昇給・昇格などが遅れそうだった
６．収入が減り、経済的に苦しくなる	６．収入が減り、経済的に苦しくなる
７．保育所などに預けることができた	７．保育所などに預けることができた
８．配偶者が育児休業を取得した	８．配偶者が育児休業を取得した
９．配偶者が就労していない、親族にみてもらえるなど、育児休業を取得する必要がなかった	９．配偶者が就労していない、親族にみてもらえるなど、育児休業を取得する必要がなかった
10．子育てや家事に専念するため退職した	10．子育てや家事に専念するため退職した
11．育児休業制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	11．育児休業制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12．有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12．有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13．育児休業を取得できることを知らなかった	13．育児休業を取得できることを知らなかった
14．産前産後の休暇を取得できることを知らず退職した	14．産前産後の休暇を取得できることを知らず退職した
15．その他 （　　）	15．その他 （　　）

（育児休業を取得した（取得中である）と回答した方に、うかがいます。）

（問３８で「１」に○をつけた方に、うかがいます。）

問３８－３　育児休業取得後に職場に復帰しましたか。

母親（○は１つ）	父親（○は１つ）
１．取得後、職場復帰した	１．取得後、職場復帰した
２．現在も育児休業中である	２．現在も育児休業中である
３．育児休業中に離職した　→　問３９へ	３．育児休業中に離職した　→　問３９へ

（問３８－３で「１」（復帰した）に○をつけた方に、うかがいます。）

問３８－４　育児休業から職場復帰する時期は、年度初め（４月）の保育所等への入所の時期に合わせたタイミングでしたか。

※実際には、年度初めに希望する保育所等に入所できなかった場合も「１」に○をつけてください。

母親（○は１つ）	父親（○は１つ）
１．年度初めの入所の時期に合わせた	１．年度初めの入所の時期に合わせた
２．それ以外だった	２．それ以外だった

（引き続き、問３８－３で「１」（復帰した）に○をつけた方に、うかがいます。）

問３８－５　お子さんが何歳何ヵ月のときに職場復帰しましたか。また、希望としては、何歳何ヵ月のときまで取りたかったですか。（お勤め先の育児休業制度の期間内でお答えください。）

母親	父親
復帰の時期：　□歳□□ヵ月のとき	復帰の時期：　□歳□□ヵ月のとき
希　　望：　□歳□□ヵ月まで	希　　望：　□歳□□ヵ月まで

（引き続き、問３８－３で「１」（復帰した）に○をつけた方に、うかがいます。）

問３８－６　お勤め先に、育児のために３歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヵ月のときまで取りたかったですか。

母親	父親
希　　望：　□歳□□ヵ月まで	希　　望：　□歳□□ヵ月まで

（問３８－５で実際の復帰と希望が異なる方に、うかがいます。）

問３８－７　希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

（１）「希望」より早く復帰した理由をお聞かせください。

母親（当てはまるものすべてに○）	父親（当てはまるものすべてに○）
１．希望する保育所等への入所のため	１．希望する保育所等への入所のため
２．配偶者や家族の希望	２．配偶者や家族の希望
３．経済的な理由	３．経済的な理由
４．人事異動の時期や仕事の節目だった	４．人事異動の時期や仕事の節目だった
５．その他（　　）	５．その他（　　）

（2）「希望」より遅く復帰した理由をお聞かせください。

母親（当てはまるものすべてに○）	父親（当てはまるものすべてに○）
1．希望する保育所等に入れなかった	1．希望する保育所等に入れなかった
2．自分や子どもなどの体調不良	2．自分や子どもなどの体調不良
3．配偶者や家族の希望	3．配偶者や家族の希望
4．職場の受入れ態勢の問題	4．職場の受入れ態勢の問題
5．子どもをみてくれる人がいなかった	5．子どもをみてくれる人がいなかった
6．その他（　　）	6．その他（　　）

（問３８－３で「１」（復帰した）に○をつけた方に、うかがいます。）

問３８－８　育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

母親（○は１つ）	父親（○は１つ）
1．利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	1．利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2．利用した	2．利用した
3．利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	3．利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

（問３８－８で「３」に○をつけた方に、うかがいます。）

問３８－９　短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

母親（当てはまるものすべてに○）	父親（当てはまるものすべてに○）
1．職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1．職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2．仕事が忙しかった	2．仕事が忙しかった
3．短時間勤務にすると給与が減額される	3．短時間勤務にすると給与が減額される
4．短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	4．短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5．配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5．配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6．配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	6．配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7．子育てや家事に専念するため退職した	7．子育てや家事に専念するため退職した
8．職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	8．職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9．短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9．短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
１０．その他（　　）	１０．その他（　　）

（問３８－３で「２．現在も育児休業中である」に○をつけた方に、うかがいます。）

問３８－１０　もし、お子さんが１歳になったときに必ず預けられる保育所等があれば、１歳になるまで育児休業を取得しますか。あるいは、預けられる保育所等があっても１歳になる前に復帰しますか。

母親（○は１つ）	父親（○は１つ）
１．１歳になるまで育児休業を取得したい	１．１歳になるまで育児休業を取得したい
２．１歳になる前に職場復帰したい	２．１歳になる前に職場復帰したい

《K．子育て支援全般について、うかがいます。》

問３９　相馬市における子育ての環境や支援への満足度についてお答えください。（○は１つ）

満足度が低い ←――――――――――→ 満足度が高い

１　　２　　３　　４　　５

問４０　お子さんを含めた小学校就学前のお子さんの子育てに関して、どのような情報提供や相談・支援を受けたいと思いますか。（○は１つ）

１．幼稚園・保育施設等への入園・入所等（教育・保育の内容、手続き、空き情報など）
２．地域の子育て支援に関するさまざまなサービスの内容
３．子育ての方法（コミュニケーション、食事、しつけ、生活習慣など）
４．子どもの心身の健康や発達
５．子育て中の保護者同士の仲間づくり
６．（妊娠期を含めた）母親の心身の健康
７．妊娠期から育児期の父親による子育て
８．その他（　　）

問４１　市内の相談窓口や子育て支援サービス利用に必要な手続等の情報は、どのような手段で確認していますか。（当てはまるものすべてに○）

１．市のホームページ
２．市の広報紙
３．市の子育て支援マップ等
４．フェイスブック、LINE などの SNS
５．市の各種相談窓口
６．子どもが通っている幼稚園・保育施設
７．保護者同士の口コミ
８．その他（　　）
９．特にない

問４２　市からの子育てに関する情報を十分に受け取ることができていますか。（○は１つ）

１．十分である	２．まあ十分である
３．やや不十分である	４．不十分である

問４３　下記の項目で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。それぞれの事業ごとに A～C について、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

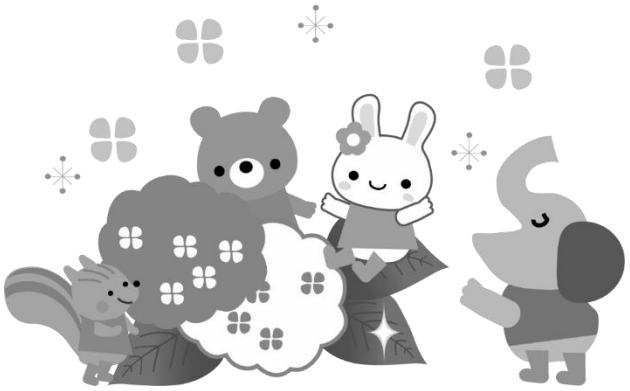
	A 知っている		B これまでに利用したことがある		C 今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
回答例→	①	2	1	②	1	②
①児童館（中央児童センター、川原町児童センター）	1	2	1	2	1	2
②子ども公民館（東部子ども公民館、西部子ども公民館）	1	2	1	2	1	2
③相馬こどものみんなの家	1	2	1	2	1	2
④相馬愛育園（地域子育て支援拠点）	1	2	1	2	1	2
⑤そうま子育てサポートサイトこうま（Kouma）	1	2	1	2	1	2
⑥相馬市子育て支援マップ	1	2	1	2	1	2
⑦もりっこサポート事業	1	2	1	2	1	2
⑧保健センターの親子交流の場や相談事業	1	2	1	2	1	2
⑨家庭児童相談室	1	2	1	2	1	2
⑩すくすく soma（相馬市公式フェイスブック）	1	2	1	2	1	2
⑪尾浜こども公園	1	2	1	2	1	2

問４４　相馬市外の公園や屋内型遊び場などで、A. 公園、B. 屋内型遊び場、C. その他子ども関連施設の①施設名称、②所在市町村名について、お子さんと一緒に<u>今後も利用したいと思う施設</u>を１カ所ずつ、それぞれお聞かせください。特にない場合は、未記入で構いません。

項目	①施設名称	②所在市町村名
A. 市外の公園		
B. 市外の屋内型遊び場		
C. 市外のその他子ども関連施設		

問４５　相馬市で子育てするうえで、有効だと感じる支援・対策はなんだと思いますか。特に重要だと考える番号３つまで選んでください。（○は３つ）

番号	項目	主な内容
１	待機児童を解消する	保育施設や放課後児童クラブに整備・充実、保育士の確保など
２	保育サービスの充実	保育施設や放課後児童クラブのサービス充実
３	妊娠・出産に対する支援	出産祝い金・新生児祝い金など
４	障がい児や医療的ケア児の施策・施設の充実	夜間、休日等の保育、障がい児受け入れ保育、医療的ケア児保育支援など地域で安心して生活できるような施策・施設の充実
５	安心して子どもが医療機関にかかれる体制の充実	小児科クリニック、産婦人科、夜間・休日の救急体制の充実、子ども医療費助成の継続など
６	児童虐待やいじめ、犯罪等に対する対策の充実	児童虐待の防止、ＳＮＳ犯罪の防止、いじめ・不登校対策など
７	子どもの教育環境の充実	校舎等の改修（耐震改修・老朽校舎建替え等）、ＩＣＴ教育環境整備、特別支援教育の充実、自主的な活動や学習の支援など
８	ひとり親家庭の支援を行う	ひとり親家庭に対する相談や生活支援、給付金の充実
９	母子の健康支援	母子の健康、健康診断、子どもの歯の健康づくり、任意の予防接種の補助、放射能教育、発達支援のための健診や訪問等の充実
１０	家庭で保育する世帯への支援を行う	家庭で保育する世帯への相談支援、預かり支援、在宅保育支援金などを新たに発足するなど
１１	経済的な負担を減らす・経済的な支援を行う	保育園等の保育料軽減、放課後児童クラブ保護者会費等の軽減など。子育て給付金、移住支援、結婚新生活支援助成金など。
１２	地域内交流の活性化を行う	地域内の世代間交流、子育てサークル活動の拡充やボランティア団体ＮＰＯ法人等による活動の推進など
１３	子どもの活動拠点の充実	児童センター、子育て支援拠点、公園、屋内型遊び場、子ども食堂、学習塾、スポ少など子どもの居場所の充実
１４	子育てに関する相談体制の充実	子育てに関する不安や悩みの相談支援、発達相談の強化、保護者同士の相談会の開催など、相談窓口の充実
１５	子育てしやすい労働環境を作る	仕事と子育てが両立できるよう労働時間の改善など、企業や労働者に対する啓発、男性の育児休業の取得支援など
１６	緊急的・一時的な預かり体制の充実	一時預かりや子育て短期支援事業など緊急的・一時的な預かり体制の充実
１７	その他	（　　）

問４６　子ども・子育て支援に関してご意見・ご希望がありましたら、ご自由にご記入ください。

お忙しい中、多くの設問にも関わらず、調査にご協力いただき、
誠にありがとうございました。